

ホールクropp・サイレージ専用品種

ハイカロソルゴー



乳牛、肉牛へのサイレージ給与が普及し、トウモロコシの作付面積が全国的に増加していますが、府県暖地においては、サイレージ用ソルガムも重要作物で、その特性を活用すべきと思います。

トウモロコシとソルガム(ハイカロソルゴー)の特性比較

	トウモロコシ	ソルガム(ハイカロソルゴー)
土壌(水分)	適度に湿気のある肥沃土壌	トウモロコシよりも耐湿性が強く、また早ばつにも強く、適応範囲が広い。
温度	生育適温は24~30℃で、最適温度は27℃である。	最適温度は30℃前後で夏季高温時に生育が良い。
台風の被害	台風の被害をうけやすい。	倒伏に強く、また回復力がある。
飼料成分	黄熟期の乾物中TDNは約70%で栄養成分が高い。	トウモロコシよりTDNは若干劣るが、ソルガム中では最高で、また乾物率も高い。

ハイカロソルゴーの特徴

- ①子実用ソルガム(グリーンソルガム)の伸長型で、子実収量が多く——黄熟期の子実割合は約40%——ハイカロリー(高栄養)の新品種です。
- ②草丈は2.5m前後でやや低く、茎はやや太く、分けつ少なく、倒伏に強い。

ハイカロソルゴーの利用

- ①サイレージ専用品種で主として1回刈用——糊熟期~黄熟期に収穫する。水分は糊熟期で約70%、黄熟期で65%前後で良質サイレージができます。
- ②1~1.5cmに細切してサイロ詰めする。栽培方法は一般のソルガムと同じ。

●子実兼用型ソルガムの品種比較試験成績

千葉研究農場(昭54)

品種名	出穂期 月 日	調査日 月 日	草丈 cm	熟度	生収量(10a)			乾物率		乾物収量(10a)		
					茎葉重 kg	子実重 kg	総重 kg	茎葉 %	子実 %	茎葉重 kg	子実重 kg	総量 kg
ハイカロソルゴー	8 13	9 13	266	黄熟	3,740	935	4,675	27.2	62.3	1,017	583	1,600
東山交2号	8 4	9 6	228	黄熟	3,427	1,023	4,450	25.3	63.9	867	654	1,521
G	8 9	9 10	257	黄熟	6,182	843	7,025	16.7	63.6	1,032	536	1,568

<注> 播種日：6月9日， 畦幅：50cm条播 肥料：化成(16:16:16)90kg/10a